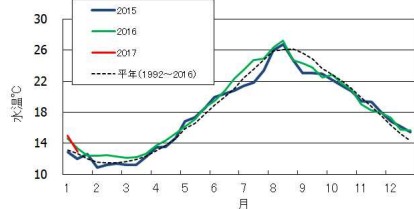




鳥取県栽培漁業センター 取水水温 (水深10m)

1月中旬12.9℃

平年より0.3℃高め



境港水産事務所

～境漁港・市場 高度衛生管理化へ向けて～

仮設荷さばき所が完成



境漁港では、市場の高度衛生管理化に向け、現在工事を進めています。12月末に3号仮設荷さばき所とトラックスケールが完成し、供用を開始しました。

3号仮設荷さばき所は、境漁港の主要施設である1号上屋、2号上屋の改築整備完成(2021年予定)まで、仮設の荷さばき所として活用し、その後はセレクター(魚体選別機)上屋として運用します。照明は省エネが期待できるLED照明で、天井には防鳥対策のネットを施工し、施設入口には入場時の衛生対策として、長靴洗浄槽、手洗い場、手指消毒液を配置しています。

新年5日には、この3号仮設荷さばき所において初セリ式が行われ、多くの市場関係者へのお披露目の場となりました。

また、まき網漁船から直接トラックに水揚げされたアジやイワシなどの漁獲物を計量するトラックスケールは、陸送上屋工事に伴い解体される旧トラックスケールの代替施設として建設したものです。

高度衛生管理型市場整備の総事業費は185億円、事業完了は2023年の予定です。

1月からは1号上屋の改築工事と陸送上屋の新築工事が開始されました。東京オリンピックが開催される2020年までの主要施設供用開始をめざし、境港市場は大きく変わろうとしています。

工事期間中、境漁港・市場を利用いただく皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、御理解と御協力をよろしくお願いします。

(境港水産事務所 本田 電話:0859-42-3167)



3号仮設荷さばき所での初セリ式(H29.1.5)。荷受け、仲買の威勢の良い声が響きました。



新トラックスケールは、供用直後から、年末年始の豊漁に恵まれ、大わらわとなりました。

栽培漁業センター

祝！美保湾ヒラメ放流活動が水産庁長官賞を受賞

第36回全国豊かな海づくり大会(平成28年9月11日(日):天皇・皇后両陛下御臨席のもと、山形県酒田市等で開催)で、「美保湾地域栽培漁業推進協議会(会長 景山一夫)」が、ヒラメ放流活動で顕著な功績として、水産庁長官賞を受賞しました。



景山会長が境港市長へ受賞の報告

ヒラメ放流は、天然海域で発生した吸血虫(ネオヘテロボツリウム)の影響で、平成15年に休止されていましたが、同協議会は、平成17年から「エサが豊富な美保湾では生き残るはず」と放流復活に向けた取組を開始しました。平成19年からは、大型サイズ(10cm)の試験放流に切り替えた結果、放流ヒラメの約1割が漁獲されることをつぎとめました(ヒラメの回収率が平均11.2%(H19-H25)と高い割合)。そして、平成26年からは事業放流を再開しました。

これも、景山会長をはじめ、協議会の委員と漁業者の粘り強く、辛抱強い熱意のたまものであり、今回、こうして、これらの活動が評価され受賞へとつながりました。今後は、回収率だけでなく単価を向上させることで、「もうかる漁業」にまで高める挑戦が期待されています。

★水産課からのお知らせ★

第17回水産研究・実践活動報告会

- 日時 平成29年2月1日(水) 午後2時から午後4時50分まで
- 場所 新日本海新聞社 中部本社ホール(倉吉市上井町1-156)
- ※午後1時から午後2時までは平成29年度鳥取県予算説明会を行います。

○参加は無料です。参加を希望される方は、水産課まで御連絡をお願いいたします。(担当)松田 電話 0857-26-7317

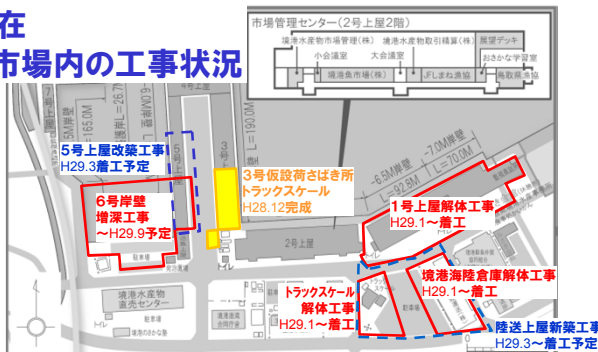
～報告内容～

- 1 キジハタ栽培漁業の取り組み (鳥取県栽培漁業センター 研究員 野々村卓美)
- 2 海女を核としたワカメ養殖事業の立ち上げ (鳥取県漁業協同組合福部支所 今嶋裕子)
- 3 高度衛生管理市場先進地視察報告 (赤崎町漁業協同組合 山根慎司)
- 4 鳥取県中部海域におけるアマモ場の季節消長と生物群集構造について (公立鳥取環境大学環境学部4年生 竹中美紀)
- 5 ススキの神経締め効果に関する研究 (境港総合技術高校 教諭 植山盛生・高校生3名)
- 6 電気を利用した水産業の効率化 (鳥取県水産試験場 場長 下山俊一)
- 7 魚つとりUOWUOW推進局の魚食普及活動 (魚つとりUOWUOW推進局 植田英樹)
- 8 鳥取県中部地震被害給食支援活動について (鳥取県水産課 主事 高橋健太)

■漁業許可証更新情報

許可更新が必要な漁業部類 (許可の有効期間が平成29年3月31日までのもの)
自家用飼料びき網(西部のみ)、1そうまきはまち狩刺網、2そうまきはまち狩刺網、1そうまきぼらまき刺網(西部のみ)、小型いか釣り(10～30トン)、固定式刺網一重網(中海・境水道含む、中海・境水道のみ)、ます網(西部のみ)、小型定置(夏泊)
■遊漁船登録業者の皆様へ
 遊漁船登録に保険期間等の変更があった時は、変更申請をお願いします。

H29.1現在 境漁港・市場内の工事状況



境漁港・市場をご利用いただく皆様へお願い

- 使用できない岸壁が生じています！！
各漁業種類で協力し、荷揚げ岸壁の円滑な利用が必要です。適時の着岸、速やかな水揚げ、体積岸壁への移動に協力をお願いします。
- 休憩岸壁の適正利用を！！
休憩岸壁及びその背後地は資材積込等の出漁準備を行う場所です。市場周辺岸壁の制約により、これまで以上に、漁業関係車両が往來します。一般車両の駐車は漁業活動の妨げになるとともに、事故等につながる恐れが高くなります。休憩岸壁及びその背後地への一般車両の駐車はご遠慮ください。
- 市場周辺への車両の乗り入れについて
できる限り乗り合わせての来場に御協力をお願いします。

平成28年4月から下記2社の広告を1年間掲載することになりました。

いつの時代も、技術とサービスをもって水産業・漁業の皆様を支援してまいります

西日本ニチモウ株式会社

本社 山口県下関市小月小島2丁目3-17 〒750-1136
 電話 083-282-4041(代表) FAX 083-282-0424
 境港営業所 鳥取県境港市栄町67番地 〒684-0006 電話 0859-44-0475 FAX 0859-42-6330



◎ 共和水産株式会社

代表取締役 白須 邦夫

〒684-0006 鳥取県境港市栄町65番地
 TEL 0859-44-7171 (代) FAX 0859-42-6530